

1. 科目名 (単位数)	地域福祉論 (4 単位)	3. 科目番号	SBMP2104
2. 授業担当教員	多田 富見江		SSMP2104
4. 授業形態	講義、グループディスカッション・作業及び発表	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	本講義では地域福祉の基本的な考え方をはじめ、地域福祉に関わる組織・団体や専門職、住民の主体形成の概念、福祉行政の実施体制や福祉計画の意義、包括的支援体制の考え方などについて学ぶ。現代の地域福祉を取り巻く問題として社会的孤立や 8050 問題、生活困窮者支援、災害時の支援などについても取り扱う。本科目は社会福祉士および精神保健福祉士受験資格の指定科目である「地域福祉と包括的支援体制」に対応するものである。		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地域福祉の基本的な考え方 (概念と理論、歴史など)、展開、動向について理解できる。</li> <li>2. 地域福祉における主体と対象を理解し、住民の主体形成の概念を理解できる。</li> <li>3. 地域福祉を推進するための、福祉行政の実施体制と果たす役割について理解できる。</li> <li>4. 地域福祉計画をはじめとした福祉計画の意義・目的および展開を理解できる。</li> <li>5. 包括的支援体制の考え方と、多職種及び多機関協働の意義と実際について理解できる。</li> <li>6. 地域生活課題の変化と現状を踏まえ、包括的支援体制における社会福祉士及び精神保健福祉士の役割を理解できる。</li> </ol>		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	自分の関心のある自治体をひとつ選び、その自治体の地域特性、地域福祉の実践団体 (NPO)、地域福祉計画の策定状況等についてレポートにまとめて発表してもらう。レポート形式等については授業内都度で指示します。このほか、授業内で行われる3回の確認テスト (小テスト) 実施します。		
10. 教科書・参考書・教材	<b>【教科書】</b> 一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟 編 『最新 社会福祉士養成講座・精神保健福祉士養成講座 6 地域福祉と包括的支援体制』中央法規。 <b>【参考書】</b> 『社会福祉学習双書』編集委員会編『社会福祉学習双書 2021 第 8 巻 地域福祉と包括的支援体制』全国社会福祉協議会。 東京福祉大学編『新・社会福祉要説』ミネルヴァ書房。 東京福祉大学編『保育児童福祉要説』中央法規。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 <ul style="list-style-type: none"> <li>・6つの目標について関心を高め、意欲的に取り組むことができたか。(関心・意欲・態度)</li> <li>・6つの目標について学習し、理解することができたか。(知識・理解)</li> <li>・6つの目標について思考し、考察を深めることができたか。(思考・判断・実践)</li> </ul> ○評定の方法 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 受講態度・参加姿勢等 40% (全授業の 3/4 以上の出席が必要) 遅刻 (10 分程度迄) は 3 回で 1 回休みとなる。</li> <li>2. 試験及びレポート 60%</li> </ol>		
12. 受講生へのメッセージ	本学の基本方針として学生個人の思考力、創造力、問題解決能力を育成することを目的としている。学生は上記の目的のため、下記の事を守ることが期待されている。1.授業中はつねに集中力を保って受講すること。積極的態で授業に参加することが望まれる。2.授業中は私語、居眠りをしないこと。また、携帯電話のスイッチを切っておくこと。3.授業は正当な理由がない限り、欠席、遅刻、早退をしないこと。欠席、遅刻、早退をした場合はその理由を必ず担当教員に書面をもって報告すること。4.レポートの提出日を厳守すること。5. 授業中では、個人の考えを積極的に発言・発表する機会をもうけ、お互い意見の分かち合う事を希望します。また、教科書や参考プリントなどの輪読や感想を求められる事もあります。授業は参加する学生一人一人が主人公であり、全ての学生が授業に出席して良かったと思える授業になるよう、お互い努力して行きましょう。		
13. オフィスアワー	最初の授業でお知らせします。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	オリエンテーション (シラバス、講義概要、試験についての説明等、その他)	事前学習	事前に講義概要について目を通しておく。
		事後学習	地域福祉論のねらいについてまとめる。
第 2 回	地域を基盤としたソーシャルワークの展開 (1) コミュニティソーシャルワークについて	事前学習	コミュニティソーシャルワーク、社会福祉協議会について、インターネット等で調べておく。
		事後学習	授業の中で自分の考えた事をまとめる。
第 3 回	地域を基盤としたソーシャルワークの展開 (2) 住民の主体形成に向けたアプローチ	事前学習	教科書 pp.168-181 を読む。
		事後学習	住民の主体形成についてまとめる。
第 4 回	地域社会の変化と地域生活課題 (1) 地域からの社会的孤立; プリントより	事前学習	教科書 pp.25-36 を読む。
		事後学習	地域からの社会的孤立問題についてまとめる。自分の考えをまとめる。
第 5 回	地域社会の変化と地域生活課題 (2) 地域社会の概念と「地域」のとらえ方	事前学習	教科書 pp.2-10 を読む。
		事後学習	地域のとらえ方について復習する。
第 6 回	地域社会の変化と地域生活課題 (3) 近年の地域社会の変化; グループ分け	事前学習	教科書 pp.11-19 を読む。
		事後学習	地域社会の変化について復習する。
第 7 回	福祉計画の意義と種類、策定と運用 (1) 福祉計画の種類、歴史的展開	事前学習	教科書 pp.239-247 を読む。
		事後学習	福祉計画の種類についてまとめる。

第8回	福祉計画の意義と種類、策定と運用(2) 福祉計画におけるニーズ把握の方法・技術	事前学習	教科書 pp.268-275 を読む。
		事後学習	質的な福祉ニーズと量的な福祉ニーズについてまとめる。
第9回	福祉計画の意義と種類、策定と運用(3) 地域福祉計画と地域福祉活動計画	事前学習	教科書 pp.248-258 を読む。
		事後学習	地域福祉計画と地域福祉活動計画の違いについて復習する。
第10回	福祉計画の意義と種類、策定と運用(4) 福祉計画における評価；確認テスト①	事前学習	教科書 pp.276-283 を読む。
		事後学習	自分の住む地域で福祉サービスの評価を行う組織について調べてみる。
第11回	地域福祉の推進主体(1) 概要	事前学習	教科書 pp.135-140,143 を読む。
		事後学習	地域福祉の推進主体の種類をまとめる。
第12回	地域福祉の推進主体(2) 町内会・自治会と孤立死問題；プリント	事前学習	町内会・自治会の役割について調べておく。
		事後学習	自分の考えた事をまとめる。
第13回	地域福祉の推進主体(3) 民生委員・児童委員	事前学習	民生委員・児童委員について調べておく。
		事後学習	民生委員・児童委員についてまとめる。
第14回	地域福祉の推進主体(4) 保護司；プリント	事前学習	保護司について調べておく。
		事後学習	自分の考えた事をまとめる。
第15回	地域福祉の推進主体(5) 社会福祉協議会	事前学習	教科書 pp.140-142 を読む。
		事後学習	社会福祉協議会についてまとめる。
第16回	地域福祉の実施主体(6) 地域包括支援センター、 子育て世代包括支援センター他；プリント	事前学習	教科書 pp.52-54 を読む。
		事後学習	地域包括支援センターと子育て世代包括支援センターについてまとめる。
第17回	地域福祉の推進主体(7) 社会福祉法人、NPO 法人、 共同募金；グループ発表①	事前学習	教科書 pp.142,145-147 を読む。
		事後学習	社会福祉法人、NPO 法人、共同募金についてまとめる。
第18回	地域福祉ガバナンスと多機関協働(1) ガバナンス の考え方と多機関協働の仕組み	事前学習	教科書 pp.75-91 を読む。
		事後学習	地域福祉ガバナンスについて復習する。
第19回	福祉行財政システム(1) 国、都道府県、市町村の役割；グループ発表②	事前学習	教科書 pp.285-300 を読む。
		事後学習	都道府県と市町村の役割の違いをまとめる。
第20回	福祉行財政システム(2) 福祉行政の組織、福祉における財源；確認テスト②	事前学習	教科書 pp.301-323 を読む。
		事後学習	福祉の財源についてまとめる。
第21回	日本の地域福祉理論と発展過程	事前学習	教科書 pp.116-124 を読む。
		事後学習	日本の地域福祉の理論と歴史をまとめる。
第22回	日本の地域福祉に影響を与えた海外の実践と考え方	事前学習	教科書 pp.125-134 を読む。
		事後学習	海外の地域福祉実践についてまとめる。
第23回	災害時における総合的かつ包括的な支援体制(1) 災害への備えと法制度	事前学習	教科書 pp.200-218 を読む。
		事後学習	災害支援の制度についてまとめる。
第24回	災害時における総合的かつ包括的な支援体制(2) 福祉避難所、被災者のニーズ理解；プリント	事前学習	教科書 pp.219-237 を読む。
		事後学習	福祉避難所と被災者のニーズについてまとめる。
第25回	生活困窮者自立支援制度と包括的支援体制(1) 制度の概要、事例	事前学習	教科書 pp.44-52 を読む。
		事後学習	生活困窮者自立支援制度についてまとめる。
第26回	生活困窮者自立支援制度と包括的支援体制(2) 子どもの貧困；プリント	事前学習	テーマに関する配布資料を読む。
		事後学習	自分の考えた事をまとめる。
第27回	地域包括ケアシステムと包括的支援体制	事前学習	教科書 pp.38-43 を読む。
		事後学習	地域包括ケアシステムについてまとめる。
第28回	地域福祉ガバナンスと多機関協働(2) 在宅での看取りに向けた支援；プリント	事前学習	教科書 pp.92-103 を読む。
		事後学習	在宅での看取り支援についてまとめる。
第29回	包括的支援体制と地域共生社会(1) 地域共生社会の実現に向けて；確認テスト③	事前学習	教科書 pp.55-74 を読む。
		事後学習	地域共生社会の考え方についてまとめる。
第30回	包括的支援体制と地域共生社会(2) 地方創生と地域福祉；全体のまとめ	事前学習	教科書 pp.104-114 を読む。
		事後学習	これまでの授業内容を復習する。